

令和6年度 大阪市NPO・市民活動 企画助成事業 応募用紙

■団体の概要■

記入日: 令和 5 年 12 月 1 日

団体情報	ふりがな	おおさかしりつそうごしょうがいがくしゅうせんたー		
	団体名	大阪市立総合生涯学習センター		
	団体のURL	https://osakademanabu.com/josei		
	代表者名	梅田 太郎	(ふりがな)	うめだ たろう
	代表者住所	〒 530 - 0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階		
連絡担当者	連絡担当者名	阿倍野 花子	(ふりがな)	あべの はなこ
	TEL	06-6345-5004		
	連絡担当者住所	〒 545 - 0052 ※審査結果等の書類はこちらへ送付します。 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋3丁目10-1 あべのベルタ 3階		
	E-mail	joseikin@osakademanabu.com		
団体の活動開始時期	2004 年 11 月	構成員数	団体構成員の名簿と同数であることをご確認ください。 10 人 <input checked="" type="checkbox"/> 構成員の過半数が大阪市在住・在勤者である。	
主な活動地域	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪市 / <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府 豊中 市・町 / <input checked="" type="checkbox"/> 和歌山県 (他府県名)			
団体設立の趣旨・目的	大阪市民をはじめ広く市民を対象に、地域課題や現代的社会的課題についての学習機会の提供や、まちづくりにつながるコミュニティづくりのための知識やスキルアップのための講座、いきがいつくりや教養を深めるためのカルチャーの講座など、様々なテーマで学習機会を提供することを目的として活動している。			
これまでの主な活動実績	(2004年～) 大阪市立総合生涯学習センターの運営及び各種講座の企画・実施 (2004年～) 毎年1回、11月23日に「総合フェスタ」の実施 (2010年～) 年2回、●●ボランティア養成講座の実施			
令和6年度の活動計画	7月～9月 連続講座「SDGsを考える」実施予定 11月 梅田 地域「生涯学習フェスティバル」参加予定 令和7年1月「生涯学習ボランティア養成講座」実施予定			
今までの大阪市との共催等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 具体的に：後援・共催・委託・その他 (H25～R5 大阪まちづくり●●フェスティバル)			
助成実績	過去5年で助成金を受けたことがある場合、助成金名・助成団体名・助成年度を記入してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪市NPO・市民活動企画助成事業 【 令和2年度 及び 令和4 年度 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (大阪市まちづくり●●助成金) 【 令和3 年度】			
確認事項	当団体は、政治活動、宗教活動、もしくは営利活動を行う団体のいずれにも該当していません。また、暴力団員及び暴力団密接関係者と関わりはありません。 代表者署名 梅田 太郎			

【個人情報の取り扱いについて】

応募に際してお伺いした個人情報は、当事業運営に必要な場合のみに使用し、事業終了後、必要がなくなった時点で速やかに破棄します。

■事業の概要■

令和6年度 大阪市NPO・市民活動 企画助成事業 応募用紙

該当コース いずれかに○印を つけてください	Aコース: まちづくり・市民学習応援コース / Bコース: 子育て・家庭教育応援コース		
事業名	視覚障がい者の移動を考えよう ～親子で盲導犬とふれあう～		
事業(企画) の目的	この事業(企画)を団体として取り組む意義、学習の成果を継続し、地域に広げていくために考えていることを記入してください。 子どもを対象に障がい者の社会参加と理解を深める事業。実際に交流を持ったり、話を聞く機会を設ける。また、盲導犬が実際に活躍する風景を見ることは少ないと思うので、その話やデモンストレーションを行うことによって視覚障がい者や盲導犬への理解を深める。		
応募する 事業(企画) の内容	各回ごとのプログラムの詳細は、別紙「プログラム」へ記入してください。 当事者並びに盲導犬訓練士を講師に招き、視覚障がい者の日常生活を知ると共に街中で出会った時の介助方法をクイズやワークショップ形式で楽しく学ぶ。また、学習風景をHPに掲載し、地域の人にも広く理解を深めていただくようにする。 当グループが普段ボランティアに参加している●●小学校の○○祭りにも出店するので、その際体験コーナーをつくり本番の講座に申し込んでもらいやすくする。手話通訳を設け、学習しやすい環境を作る。		
事業(企画) 実施にあつ ての工夫	実施にあたって工夫しようとしていることを書いてください。また、この事業(企画)に対して他団体との連携がある場合は記入してください。 地域の小学生を主なターゲットに設定し、町内の子ども会に広報の協力を要請する。連続講座にすることで、学習した内容の定着をめざす。		
※新たな 取り組み・ 工夫点	※過去に当助成事業の助成を受けたことのある団体のみ記入してください。 (テーマ設定・企画内容に新たな要素や工夫が含まれているかも選考基準に含まれます) 昨年度は対象をどなたでもとしていたが、今年度は子どもとその保護者とし子どもに分かりやすい内容で実施する。		
実施期間	令和 6 年 9 月 ～ 令和 6 年 11 月頃 全3回		
開催方式	<input checked="" type="checkbox"/> 会場開催 <input type="checkbox"/> オンライン開催 <input type="checkbox"/> 会場&オンライン混合開催		
実施形態	<input type="checkbox"/> 各回ごとの単発プログラム <input checked="" type="checkbox"/> 連続プログラム <input type="checkbox"/> その他 ()		
主な対象者	<input type="checkbox"/> どなたでも <input type="checkbox"/> 大人向け <input checked="" type="checkbox"/> 子ども向け <input type="checkbox"/> 保護者向け <input checked="" type="checkbox"/> 親子向け <input type="checkbox"/> その他 ()		
定員	20組(40)人 / 1回 (その他形式:)		
参加者からの 徴収金額	<input type="checkbox"/> 1回あたり <input checked="" type="checkbox"/> 全回合計	(1組あたり) 500 円 / 人	左記の内 教材費・材料代として 徴収する金額 (1組あたり) 100 円 / 人
実施までの 予定・計画	6 月頃	講師との打ち合わせ、内容・日程の確定	
	7 月頃	(上旬) チラシ作成 (下旬) チラシ発行、送付作業、募集開始	
	9 月頃	講座開始	
	月頃		
	月頃		
広報手段	<input checked="" type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> ポスター <input type="checkbox"/> DM <input checked="" type="checkbox"/> SNS (Instagram) <input type="checkbox"/> メールマガジン <input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> 新聞記事 <input type="checkbox"/> フリーペーパー() <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他備考	小学校4年生以上については、保護者の同意があれば子どものみでも参加可		

■プログラム■

令和6年度 大阪市NPO・市民活動 企画助成事業 応募用紙

プログラム	1	9 月 14 日 (土)	14 時 0 分 ~ 15 時 30 分	会場	大阪市立 総合生涯学習センター研修室
		タイトル 第1回 視覚障がいについて知ろう			
		具体的な内容 視覚障がいを持つ講師から日々の生活や様子や悩み、啓発活動についてお話し頂く。 講師から直接話を聞き、直接交流の時間を持ってもらうことで、子どもたちに障がいへの理解を深めてもらう。			
		講師名 ●● △△ さん	講師の所属・肩書など NPO法人 ●● 代表		
		10 月 19 日 (土)	14 時 0 分 ~ 15 時 30 分	会場	大阪市立 阿倍野市民学習センター 講堂
	2	タイトル 第2回 盲導犬について知ろう			
	具体的な内容 目の見えない人・見えにくい人が行きたい時に行きたい場所へ出かけるために大切な盲導犬について、実際の盲導犬と触れあいながらクイズなども交えながら楽しく学ぶ。				
	講師名 ●● △△ さん ■ ■ ◎ さん	講師の所属・肩書など ・NPO法人 ●● 代表 ・盲導犬訓練士			
	3	11 月 16 日 (土)	14 時 0 分 ~ 15 時 30 分	会場	大阪市立 難波市民学習センター 講堂
	タイトル 第3回 わたしたちにできることをみんなで考えよう				
	具体的な内容 視覚障がいを持っている人や、盲導犬と街中で出会ったとき、どのような介助が必要なのか、どのような介助ができるのか。これまでの2回もふまえながらグループに分かれてワークショップ形式で考えてもらい、順番に発表を行う。				
	講師名 ●● △△ さん	講師の所属・肩書など NPO法人 ●● 代表			
	4	月 日 ()	時 分 ~ 時 分	会場	
	タイトル				
	具体的な内容				
	講師名	講師の所属・肩書など			
	5	月 日 ()	時 分 ~ 時 分	会場	
	タイトル				
	具体的な内容				
	講師名	講師の所属・肩書など			
その他備考					

※6回以上のプログラムを計画しているなど、この用紙に記入しきれないときは、詳しく記入した別紙を添付してください。

■ 事業収支計画 ■

【支出】	助成事業対象 経費	
	金額	内訳
講師謝礼等	88,000	講師謝礼(●●さん) 30,000円 (5,000円 × 2H × 3回) 講師謝礼(■▲さん) 10,000円 (5,000円 × 2H × 1回) アシスタント謝礼 12,000円 (2,000円 × 2H × 3回) 手話通訳者謝礼 36,000円 (3,000円 × 2H × 3回 × 2名)
消耗品 印刷費等	14,000	チラシ印刷代 10,000円 事務用品(封筒等) 2,000円 消毒用品 2,000円
郵送費等	10,000	チラシ郵送費 10,000円 (100円 × 100ヵ所)
会場使用料等	32,500	会場使用料 30,000円 (8,000円 × 1回 + 11,000円 × 2回) 盲導犬用控室 2,500円 (2,500円 × 1回)
A 助成事業対象経費 合計(A)	144,500	
助成事業対象外 経費		
教材費 (実費分・保険代含)	2,000	教材費(資料・テキスト代) 100円 × 20組
その他	5,000	ボランティアスタッフ往復交通費 (①2名 / ②4名 / ③2名)
B 支出総合計(B)	151,500	

【収入】	金額	内訳
本事業での助成額 (A)の75% ※上限20万円	108,375	助成金 ※助成事業対象経費合計(A)の75%
団体資金 (自己負担金)	33,125	団体自己負担金
教材費	2,000	100円 × 20組
受講料	8,000	400円 × 20組
C 収入総合計(C)	151,500	

・支出総合計(B)と収入総合計(C)の金額が一致するように団体資金(自己負担金)と受講料・教材費を設定してください。

添付書類	提出書類として添付するものに☑をつけてください
① 団体概要のわかるもの	<input checked="" type="checkbox"/> 規約・会則 <input type="checkbox"/> その他 ()
② 団体の構成員がわかるもの	<input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿及び会員名簿 ※居住地または勤務地を市区町村まで記載してください。
③ 活動の実態がわかるもの	<input type="checkbox"/> 令和4年度活動報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 会報 <input type="checkbox"/> 令和4年度年報
④ 活動の経理状況がわかるもの	<input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度決算書及び令和5年度予算書

※応募は1団体につき1事業のみ有効です。添付説明書類を含む申請書類は原則として選考後返却いたしません。必要な場合はコピーを取るなどした上でご提出ください。